

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。

ご使用前には、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう内容にしたがって正しくお使いください。また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐ取りだせるところに大切に保存してください。

この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。

安全のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

表示マークについて

取扱説明書に記載されている△マーク付きの説明は安全上特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

△危険 記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

△警告 記載されている内容を守らなければ、死亡や大けがなどの人身事故が生じる危険があることを示します。

△注意 記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れがあることを示します。

※破損したまま使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。



禁止 このマークは禁止(してはいけないこと)を示します。



強制 このマークは強制(しなければいけないこと)を示します。

1. 使用条件について

△危険	<p>禁止 最大積載荷重を超えて荷物を載せないこと。 禁止 荷物の合計重量が最大積載重量を超えるときは使用しない。</p>
△警告	<p>禁止 台車としての用途以外で使用しないでください。 禁止 この製品は荷物を運搬するための台車です。</p> <p>禁止 改造しないでください。 禁止 重大な事故や製品の破損につながります。</p> <p>強制 片荷や集中荷重等、不安定にならないよう均等に積載してください。 強制 荷崩れや転倒の恐れがあり、重大な事故や製品の破損につながります。</p> <p>禁止 滑りやすい場所には設置しないでください。 禁止 荷崩れや転倒の恐れがあります。</p>

2. ご使用になる前に

△警告	<p>禁止 使う前には必ず点検を行い、異常のないことを確認してください。 禁止 異常があるときは絶対に使用しないでください。重大な事故につながる恐れがあります。</p> <p>禁止 変形した台車を使用しないでください。 禁止</p>
------------	--

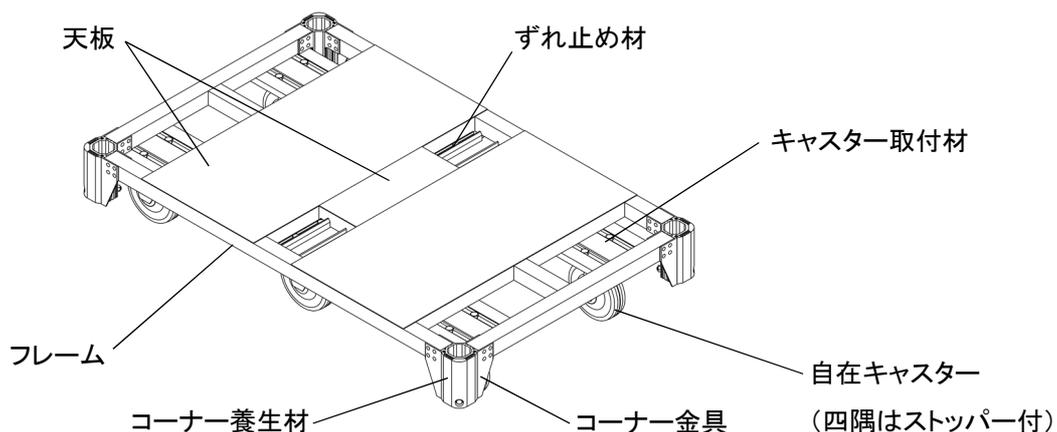
3. 運ぶときは

△危険	<p>禁止 人を載せないこと。 禁止 転倒・転落事故につながるため、絶対に載せないでください。</p> <p>禁止 荷物を偏って積載しないこと。 禁止 荷崩れや転倒の恐れがあり、重大な事故や製品の破損につながります。</p> <p>禁止 傾斜地では絶対に止めないこと。 禁止 ブレーキをかけても動くことがあります。また荷崩れなどの恐れがあり重大な事故につながります。</p> <p>禁止 車等で牽引しないこと。 禁止 台車に衝撃や過剰な荷重が加わり製品の破損につながります。また、重大な事故につながる恐れがあります。</p> <p>強制 台車を押すときは、壁や積載物等の間に手を挟まれないように注意すること。 強制</p> <p>強制 走行・方向転換時は足を挟まれないように注意すること。 強制</p> <p>強制 キャスターや台車の可動部等で手指や足を挟まないように注意すること。 強制</p>
------------	---

<p>警告</p>	<p>禁止 軟弱または、著しい凸凹の地面等、台車が安定しない場所では使用しないでください。荷崩れの恐れがあります。また、台車に無理な力が掛かり、製品が破損する恐れがあります。</p> <p>強制 使用時には周囲に人がいないことを確認してください。</p> <p>強制 人にぶつかる等、重大な事故となる恐れがあります。</p> <p>強制 台車に積荷を載せるときは衝撃を与えないように行ってください。</p> <p>強制 大きな衝撃が加わると、製品の破損につながります。</p> <p>強制 重量物や長尺物は二人以上で積み降ろしをしてください。</p> <p>強制 重大な事故となる恐れがあります。</p> <p>強制 必要に応じてロープ、ベルト等により捕縛し、積荷を安定させてください。</p> <p>強制 積荷が不安定ですと、荷崩れの恐れがあります。</p> <p>強制 傾斜や段差のある場所での運搬は十分に注意してください。</p> <p>強制 荷崩れや転倒の恐れがあり、重大な事故や製品の破損につながります。</p> <p>強制 運搬中は積荷に触れないでください。</p> <p>強制 荷崩れや転倒の恐れがあり、壁に挟まれるなど事故につながります。</p> <p>禁止 運搬時は後ろ向きに引かないでください。</p> <p>禁止 転倒や挟まれ、人にぶつかる等、事故の恐れがあります。</p> <p>強制 台車が確実に停車するまで手をはなさないでください。</p> <p>強制 台車が惰性で動き、重大な事故の恐れがあります。</p> <p>禁止 ブレーキをかけたまま動かす等、無理な使用はしないでください。</p> <p>禁止 台車に無理な力が加わり、製品が破損する恐れがあります。</p>
<p>注意</p>	<p>強制 停止時はブレーキをかけてください。</p> <p>強制 設置状況によっては台車が勝手に動き出し、重大な事故の恐れがあります。</p> <p>禁止 強引に段差を乗り越えないでください。</p> <p>禁止 台車に無理な力が加わり、製品が破損する恐れがあります。</p> <p>禁止 台車を投げ下ろすような乱暴な取り扱いをしないでください。</p> <p>禁止 乱暴に取り扱うと、製品が破損する原因になります。</p> <p>禁止 台車を壁にぶつける・押し当てる等、乱暴に使用しないでください。</p> <p>禁止 手などを挟まれる恐れがあります。乱暴に使用すると、製品が破損する原因になります。</p>

各部の名称および主な仕様

1. 各部の名称



2. 主な仕様

外形寸法	幅768mm × 長さ1218mm × 高さ244mm	
有効積載寸法(単管差込時)	幅640mm × 長さ1090mm	
本体重量	26.0kg	
自在キャスター	車輪径	150mm
	車輪材質	ホイール: ナイロン、タイヤ: ウレタン
	四隅キャスターは車輪ストッパー付き(中間2輪はストッパー無し)	
最大積載重量	1000kg等分布	

ご使用前の点検

ご使用前には下記の点検を必ず行い、台車に異常がないことを確認してください。

- 泥、油、ペンキ等が付いていないか確認してください。付いている場合はきれいに拭き取ってください。
- 各部の接合部にひび割れやいちじるしい腐食がないか確認してください。また、各部品に割れ、曲がり、ねじれ、へこみがないか確認してください。ある場合は絶対に使用しないでください。
- 各部の接合部にぐらつきがないか確認してください。ぐらつきがある場合は、絶対に使用しないでください。
- キャスターがスムーズに旋回や回転をするか確認してください。異物が入って回転が悪くなっている場合は取り除いてください。
- キャスターのストッパーを確認してください。ブレーキ性能や動作に異常がある場合は絶対に使用しないでください。
- ボルト・ナットのゆるみがないか確認してください。ゆるんでいた場合は増し締めしてください。

使用方法

1. 使用場所

- 台車が安定する場所(平坦な場所、堅固な場所等)で使用してください。
- 滑りにくい場所で使用してください。

2. 荷物の積み込み・積み降ろし方法

- 台車を停止させ、ブレーキをかけた状態で作業してください。
- 最大積載重量以下となるよう荷物を載せてください。
- 荷物は台車に均等にバランスよく配置してください。四隅の単管差込穴より内側に配置してください。
- 荷物は重量物から順に積載してください。
- 荷物を載せる時は、台車に衝撃を加えないようゆっくり載せてください。
- 荷物の安定が悪い場合は、ロープ・ベルト等で捕縛するなどの措置をとり、しっかりと固定してください。
- バラ荷は箱などに入れて積み込んでください。

3. 運搬方法

- 周囲に人がいないことを確認してください。
- 台車の四隅に単管(直径48.6mmの鋼管、長さ1m程度のもの)を差し込み、単管を押して運搬してください。
- 全てのブレーキを解除してから運搬してください。ブレーキ解除時は、車輪横のレバーを完全に押し上げてください。
- 台車はゆっくり動かしてください。急発進や急制動、急旋回はしないでください。
- 長尺物や重量物の運搬は、必ず二人以上で行ってください。
- 段差のある場所では慎重にゆっくりと走行してください。
- 傾斜地で運搬する場合は、台車にロープ等を取り付け、ゆっくりと走行してください。
- 台車が確実に停止するまで手をはなさないでください。
- 停止後はブレーキをかけてください。車輪横のレバーをしっかり押し込んでください。



注意

- 荷物と単管の間に手指等を挟まれないよう注意してください。
- 後向きに引かないでください。

使用後のお手入れと保管のしかた

1. お手入れのしかた

泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

[掃除のしかた]

- 汚れはぬれぞうきんなどできれいに拭きとってください。
- 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- 塗料・油系の汚れは、専用のクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないようにきれいに拭きとってください。

2. 保管のしかた

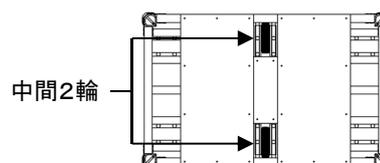
- 雨や直射日光の当たらない、風通しのよい乾燥した場所を選んで保管してください。
- 濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

⚠ 注意

- 保管中は、本製品の上に物を置かないでください。
- 農薬やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと化学反応をおこして腐食の原因になりますので絶対に置かないでください。

[台車を積み重ねて保管するとき]

- 台車上面の車輪収納部(くぼみ部)にキャスターを収めてください。
- 中間2輪の車輪は図の向きに収納してください。
- 積み重ねは、原則5段までとしてください。



⚠ 注意

- 積み重ねた台車を帯鉄等で結束する場合は、締めすぎないようにしてください。

KYC 光洋機械産業株式会社

〒541-0054 大阪府中央区南本町2-3-12 EDGE本町

TEL 06-6268-3190 (営業企画室)

ホームページアドレス <http://www.kyc.co.jp>

※その他ご不明な点やお困りのことがございましたら、弊社までご相談ください。

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。